

大いなる飛躍へ

JA上川中央



(撮影：HBC)

あぐい王国北海道NEXT
愛別町厚生地区
水谷雅仁さん「米なす」

2017
NO.113

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部営農振興課

8



愛別が道内唯一の産地「米なす」 あぐり王国北海道NEXTが愛別町ロケ

HBCにて7月8日（土）午後5時より放送分の「あぐり王国北海道NEXT」の、テレビ番組ロケが愛別町で行われました。

過去に何度か愛別町ロケが行われていましたが、今回は番組でも初めての「なす」に注目。厚生地区 水谷雅仁さんの「米なす」の取材が行われました。

道内唯一の産地として、生産過程や歴史・収穫体験・受粉作業などハウスにて説明していただき、「米なすの丸焼き・ミートソースグラタン・玉子揚げ」を試食しました。

このテレビを見て、愛別町産米なすを食べたくなるお客様が増えることを期待しております。（撮影：HBC）



ナイスショット!! 愛別地区年金友の会パークゴルフ大会



愛別地区年金友の会（会長 工藤秀男）主催の第34回パークゴルフ大会が、6月29日に40名（内、上川会員10名）の参加により愛別きのこの里パークゴルフ場にて開催されました。

当日は、朝からパツとしない天候でしたが、皆さんのパークゴルフに対する熱意が強く降雨に見舞われることもなく、最後まで楽しく健康的な一日を過ごしました。

これから年金を新規受給される方、一緒に年金友の会の行事に参加してみませんか。

次回の年金友の会の活動予定は、9月のパークゴルフ上川大会ですので、会員皆様の多くのご参加お待ちしております。

なお、今大会の結果は次のとおりです。

男性の部			女性の部		
優勝	高見 忠志		優勝	若松アサ子	
準優勝	村上 高信		準優勝	草野 咲子	
3位	鈴木 義一		3位	佐橋 和子	
4位	入谷 英路		4位	田口ヒサエ	
5位	福井 三夫		5位	木全美栄子	

防除等、収穫直前の準備を… 平成29年産小麦・大豆現地研修会

7月11日、愛別町字厚生（農）伏古生産組合の圃場において、小麦・大豆現地研修会が開催されました。

上川農業改良普及センターの藤原主査・桑原専門普及指導員を講師に招き、小麦については、穂水分測定における収穫適期の判断や収穫直前の準備について。大豆については、生育状況や近年多発傾向にあるマメシンクイガの防除等について講習をいただき、参加された生産者の方々は熱心に耳を傾けていました。



市場動向、圃場管理を… ミニトマト・ピーマン出荷規格検討会



7月6日、上川町東雲（株）大雪ファームの圃場において、ミニトマト出荷規格検討会。また、上川町東雲 清野佳朗さんの圃場において、ピーマン出荷規格検討会が開催されました。

両検討会では上川農業改良普及センターの樋口主査を講師に招き、圃場管理を中心にハウス内の換気、追肥などについて指導頂き、ミニトマトでは市場関係者から市場動向等お話しを頂きました。

日頃の見歩きを… 平成29年産うるち・もち米 水稻青空教室

6月28日、愛別町字金富 岩城一憲さんの圃場において、水稻青空教室が18名の方々にご参加いただき開催されました。

上川農業改良普及センターの桂川専門主任を講師に招き、幼穂形成期の確認や、病害虫の発生予察を励行し適期防除に努めるよう説明がありました。なかでも病害虫予察の重要性についての確認と、いもち病の早期病斑の発見による早期防除について指導があり、参加された生産者の方々は日頃の見歩きの重要性を再確認していました。



2017. 9. 10. SUN

「きのこの里」
フェスティバル

会場：愛別ダム「きのこの里」広場

時間：AM10:00～PM2:30

お問い合わせは 愛別町産業振興課商工観光係 01658-6-5111



合併10年の感謝を込めて 組合員大感謝祭

第9回 愛別地区

- 開催月日：8月18日（金）
- 開催時間：15：00スタート
- 開催場所：色彩選別場

第48回 上川地区

- 開催月日：8月26日（土）
- 開催時間：10：00スタート
- 開催場所：支所事務所前駐車場

◎今回の組合員大感謝祭は、農協合併10周年特別企画として通常のお楽しみ抽選会に加え、レギュラーガソリン100ℓを各地区10名様に、さらに商品券3万円を各地区1名様に、他にも旅行券を準備いたしましたので、多くの方のご参加をお待ちしております。



組合員皆様のお越しをお待ちしております!!



開催内容:農産物販売・組合員交流会(焼き肉)・ゲーム等を予定しています。
お問い合わせ先:6-5311(本所総務)・2-1111(支所総務)

第40回 上川町ふる里まつり

1日目(予定)

13:00~ 各イベント

(予定:町内対抗イベント等)

20:00~ 花火+花火大会

2日目(予定)

10:00~ 各イベント

(予定:キャラクターショー・HIPHOPダンス等)

15:30~ 40周年企画 ガチンコ三番勝負

18:00~ 仮装盆踊り大会

■とき：8月26日（土）
～27日（日）

■ところ：上川町駅前広場特設会場

今年も会場に何かが現れる!?

上川町ふる里まつり実行委員会（お問合せ先 上川町商工会 2-3111）

中古物件情報

(取扱部署：本所 総務部総務課)

当JA本所の車庫建て替えに伴い、古い車庫が8棟不要になります。

ご希望の方に対して、ご自分で撤去と移動をしていただくことを条件に、無料で差し上げます。

希望者多数の場合は、抽選により決定させていただきます。

8棟の車庫は、それぞれ大きさや品質も違いますので、一度確認していただき、ご希望の車庫を申し込んでください。

- ①車庫 8棟
- ②価格 無料 (ただし、ご自分で撤去・移動できる方に限る)
- ③受付期間 平成29年8月31日(木)まで
- ④撤去期限 平成29年9月15日(金)

お問い合わせ先：本所総務課
01658-6-5311



するーらいふ 「いざ、西班牙へ」

それは11年前の夜中に起こった。居間で思いを巡らし煙草を燻らしている時に起こった。

心筋梗塞状態である。煙草の火を消したかなどの記憶はない。額にびっしょりの汗を感じた。立ち上がれない、這って寝室を目指した。そこに辿りつかないと、何かが起こる恐怖が湧き上がって来た。蚊の鳴くような小声で「オーイ」と妻を呼んだ。慌てた妻は直ぐに起き上がり、その時の事態が尋常ではないことを悟った。妻は静かに居間に私を横たえて、救急の車両を待たせた。

車両は赤色灯を点しながら、急いで玄関前に飛び込んで来たのだろう。その後の記憶は、胸の激痛のためにオボロゲな曖昧なものである。旭川までの道程は「何と遠いのだろう」という焦りだけがあった。車両の担架が引き出され、緊急担当の医師が着衣を切り裂くことの承諾を求めた。ここまでが激痛の中に残る、心筋梗塞発症時の記憶である。手術等を含めて集中治療室・個室・一般病棟と、およそ1ヶ月の闘病生活を送った。手術の影響で2日程の記憶が飛んだ。あの日の煙草を最後にすると、病室で誓った。レントゲンで真っ黒に塗られた肺の写真が衝撃だった。退院してから暫くは口寂しさを覚えた。毎夕灰皿に吸殻を、山と盛ることが仕事だと錯覚していた。妻も子ども車に同乗する事を病的に嫌っていた。しかし、病気があったのは自分だったのだと、今更ながら気付かされた。病室で味わった苦い思い出は、その後の歩み方をゆっくりとしたものに変えた。ヨシンバ手掛けている仕事が今あったとしても、それは健康に裏付けされて叶うものである。そして一度臥したら、人様に委ねることしか出来ないのである。

意地などはこの世で邪魔になるだけで、人の嫌われ者になるだけだと悟った。職場に戻っての習慣に、朝の散歩を組み入れた。畦の雑草などにも目が届く。耳に響く小鳥の声も何十年ぶりに意識しただろう。白髪の顎鬚を蓄えたのは、あの日に体験した胸の激痛を忘れないためだった。しかし、そういうことをしなくても、忘れることのない事件だった。

それ以来わが身の体力の減退感と不安を、心のどこかに仕舞いながら慎重になった。

仕事で中国河北省石家荘や遼寧省大連市などを訪ねたが、時間配分などを工夫しゆっくりと歩いた。しかし宮崎県日南市の鶴戸神宮を訪れた時である。バスを降りると幾段もの石段が待っていた。踊り場で何度も、息を整えた。石段を上がり切ると、今度は緩やかな上り勾配の長いトンネルである。

その後も石段が足に堪えた。顔を上げると日南海岸である。長い参道の苦しみに耐えた後に、絶景が飛び込んで来る構図になっていた。去年の秋の思い出である。この体とは果てるまで付き合いは続く。あの日居間で躓き苦しんだ記憶が消えないように。その体なればこそ悩みもしたが、実はスペインへの長旅に同行することを決心したのだ。

つづく



正組合員に加入しましょう

農業後継者、農業女性の皆さま

日頃より、当組合にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

これからの農業所得の向上や地域づくりのためには、農業後継者及び農業女性の意見が大変重要になってまいります。今後も地域農業の発展のために、正組合員となって農協運営に参画くださいますようお願い申し上げます。

◎出資金基準

正組合員の家族（後継者・奥様）は、1名あたり50,000円以上の出資をお願いしております。

なお、当組合の地区内とは、愛別町・上川町の区域となっており、組合員資格はつぎのとおりとなっております。

正組合員資格

- 1 50アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
- 2 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの
- 3 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

※農用地利用改善事業実施団体の構成員に係る組合員資格の特例

農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用改善事業実施団体の構成員であるもののうち、当該利用権の設定前に又は設定後遅滞なくこの組合に申出をし、理事会において確認を受けたものは、引き続きこの組合の正組合員とする。

准組合員資格

- 1 当組合の地区内に住所があり、当組合の事業を利用することが適当と認められる個人
- 2 勤務地が当組合の地区内にあり、資金の借入、貯金・定期積金、生産資材・生活物資の購入、共済加入のいずれかを1年以上継続利用する個人
- 3 住所が当組合の地区外にあり、生産資材・生活物資の購入、生産する物資の運搬・加工・貯蔵・販売又は特定農地貸付のいずれかを1年以上継続利用する個人
- 4 この組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合
- 5 農用地利用改善事業を行う団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの
- 6 農事組合法人等この組合の地区内に住所を有する団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの

正組合員・准組合員資格のいずれにも該当しない場合は申し出が必要となりますので、本人確認が出来る公的書類（住民票・運転免許証・健康保険証等）・印鑑を持参の上、本所総務課または支所総務課までお越し頂きますよう宜しくお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<<問い合わせ先>>

上川中央農業協同組合 本所総務課 01658-6-5311
支所総務課 01658-2-1111



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックスなど、組合員の皆様定期的に伝えたいです。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

6月11日に全道3会場（JAさっぽろ、JA帯広かわにし、JAしべちや）にて「みんなのよい食JA親善大使」を開催しました。

この取り組みは、北海道コンサドーレ札幌の選手がJA親善大使として、子どもたちと共に「よい食」とは何かを考え、食の大切さや地域の農業の役割を再認識してもらおうものです。合計約200人の子どもが参加し、特に自分たちで調べて問題を考えた「北海道の食と農に関するクイズコーナー」は各会場大盛り上がり。農業への理解・関心を深めてもらうことができました。



JA北海道信連

6月に、札幌駅前通地下歩行空間でJAバンクのPRイベントを行いました。

当日は、「ドローン貯きゃペンペン」のPRや若手女性農業者集団「Links」の内山佳奈さんによるトークショー、「ちよリス」グッズの当たる「クイズ大会」等を実施しました。また、「ローン相談コーナー」の設置やSNSに「ちよリス」の写真を投稿した方へ記念品を配布する等、JAバンクを広くPRできました。



ホクレン

ホクレンでは、今後の営農の参考にしていただくため、地域に応じたスマート農業技術の紹介に取り組んでおります。

7月1日に開催した上川地区のフェアでは、圃場水管理、ハウス関連機器、アシストスーツ、センシング関連、ドローン、GPS自動操舵の6分野で新技術の紹介やセミナーを実施し大勢の生産者や関係者に来場いただきました。

今後も、スマート農業の普及に向けて情報発信に努めてまいります。



JA共済連北海道

組合員・利用者の皆さまへ事業概要や支払規模、経営の健全性をご紹介する資料として、平成28年度の事業概要をまとめたリーフレット「JA共済安心めっせーじ」を発行しました。

「ひと・いえ・くるま」の主な保障の保有実績や共済金支払実績、経営状況や地域貢献活動への取り組みなどをわかりやすく説明しています。今後も、皆さまに安心してご利用していただくため、情報をお届けして参ります。



JA北海道厚生連

この度、北海道厚生連はホームページをリニューアルいたしました。より快適にホームページを使っていたいだけるよう情報を整理し、分かりやすく見やすいレイアウトにしました。またスマートフォンやタブレットからの閲覧もしやすくなっております。

今後もよりいっそう充実したホームページにしていきたいと思いますので、引き続きよろしくごお願い申し上げます。



JAのあゆみ 7月

- 6日 定例企画会議
- 7日 経営所得安定対策現地確認(愛別地区)
- 9日 フレックス日帰研修会(恵庭)
- 10日 内部審査協議会監査(金融部 14日)
- 11日 上川町もち米団地・そば生産部会・大豆生産部会 役員会
- 11日 愛別町そば振協・上川町畑園視察研修
- 11日 愛別町米麦生産振興協議会(麦・大豆) 青空教室
- 13日 愛別町米麦生産振興協議会 視察研修
- 13日 JA共済担当者全国表彰(12日)
- 13日 JA青年部愛別支部 例会
- 14日 JA青年部愛別支部 例会
- 16日 愛農機連 町外視察研修(15日)
- 16日 大上川神社例大祭御輿
- 19日 JA青年部愛別支部 町外視察研修(20日)
- 21日 第6回定例理事会
- 21日 愛別地区年金友の会 日帰り温泉旅行
- 21日 上川町そば生産部会・大豆生産部会合同現地研修会
- 24日 上川町もち米生産組合 青空教室
- 24日 内部審査監査(購買部 25日)
- 24日 JA女性部愛別支部町外視察研修
- 24日 JA上川地区女性部研修会

組合員のうごき

(平成29年6月29日現在)

正組合員戸数 368戸

総組合員数 2,476名

正組合員数 558名

うち団体数 35団体

准組合員数 1,918名

うち団体数 67団体

第5回理事会

平成29年6月29日開催

- 報告事項
- 組合員の脱退について
- 固定資産の取得およびリース資産の取得について
- 1件の固定資産の取得と2件のリース資産の取得について報告した。
- JAバンク基本方針に基づき「経営管理資料」のうち全中および農林中金が定める事項の報告について
- 報告様式の内容に基づき報告した。
- 報告整備マニュアルの報告について
- 報告様式の内容に基づきエック結果を報告した。
- 貸出業務事務手続きの改正について
- 事務手続きの改正内容について報告した。
- 組合員の譲渡について
- 1件の譲渡について承認された。
- 組合員の加入報告並びに組合員資格について
- 4件の加入について承認された。
- 第1四半期JA監事監査の結果並びに期末について
- 6月に実施した第1四半期監事監査結果並びに期末について報告し承認された。
- 長期資金の融資について
- 2件の融資について承認された。
- 平成29年度産米出荷契約金の支払について
- 出荷契約に基づき、支払内容について承認された。
- 平成29年度そば出荷契約金の支払について
- 出荷契約に基づき、支払内容について承認された。
- 規程の改正並びに廃止について
- 規程の一部改正8件並びに廃止2件が承認された。

お盆営業日のお知らせ

移動販売車 8/14 休業

2017年 あいべつ 夏まつり

ふれあい通り及び蔵ら裏イベント広場 10:00~21:00

とき/8月14日

第42回 盆踊り大会

子ども盆踊り 納涼盆踊り

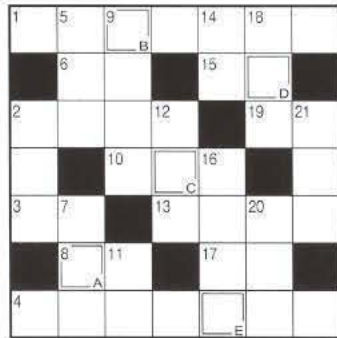
18:30~19:30 19:30~21:00

団体賞・個人賞 実施の場合18:00に花火を打ち上げます。

主催 愛別町青年会議所

あいべつ夏まつり実行委員会 お問合せ 愛別町観光協会 〒078-1405 上川郡愛別町本町166番地 愛別町工区内 TEL 01658-6-5240 FAX 01658-6-5239

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 小玉や種なし、四角い物などもある果実
- 縁も——もない人に向けられた
- 117に電話をかけると聞けます
- ロシアの酒の代表格
- ワインボトルの底に沈んでいることも
- オランダゼリともいう葉野菜
- 木などにぼっかりと開いた空洞
- 国語、算数、理科、社会など
- コンニャクイモの生産量日本一の県
- 目上の人に勧める席
- アンデス、プリンスといえは

ヨコのカギ

- もくもくと高く盛り上がる雲
- 洋風の上履きの一つ
- 食事作りや掃除、洗濯など
- 武田信玄から連想される四字熟語
- 目や鼻や口があります
- 酔うと赤くなる人も
- 古い地層から恐竜の——が見つかった
- 和風の宿泊施設です
- より証拠
- 日本列島をぐるりと取り囲んでいます
- 歩き過ぎて足の裏にできちゃった

パズル? 頭の体操 先月号の答え



解答 A B C D E
カ プ ト ム シ